



J

J

A

# JC資格制度10周年と

資料と年表



2004年度 検定試験告知ポスター用写真



2002年度 検定試験告知ポスター

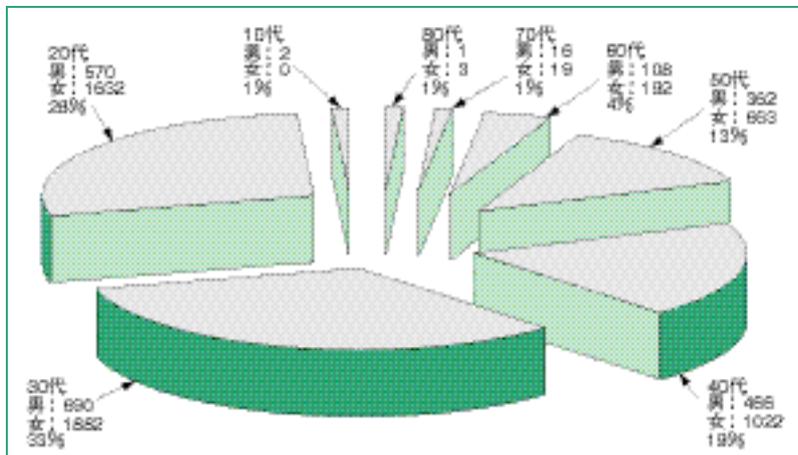


1999年度 検定試験告知ポスター

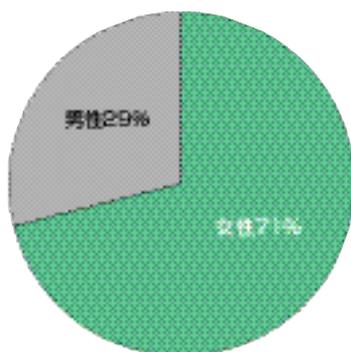
# 目で見るJC資格制度10周年

## 世代別 JC資格登録者

2007年6月11日現在



性別



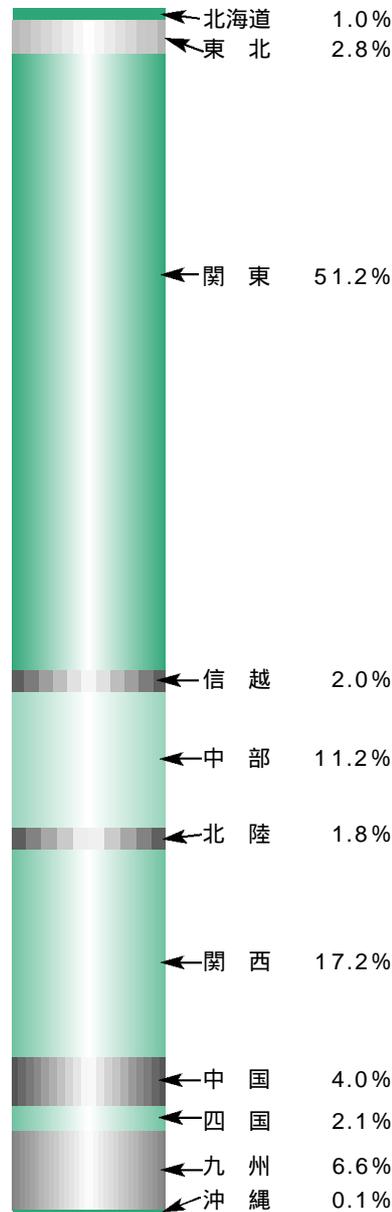
年代	男性(人)	女性(人)	計	構成比
80代	1	3	4	0.1%
70代	16	19	35	0.4%
60代	108	192	300	3.9%
50代	362	663	1025	13.4%
40代	466	1022	1488	19.5%
30代	690	1882	2572	33.7%
20代	570	1632	2202	28.9%
10代	2	0	2	0.1%
計	2,215	5,413	7,628	100%
比	29.1%	70.9%	100%	

### 10年目の比較 (対1998年度)

	1998年度		2007年度		増加人数
	人数	割合	人数	割合	
男性合計人数	682	37.8%	2,215	29.1%	1,533
女性合計人数	1,121	62.2%	5,413	70.9%	4,292
男女合計	1,803	100%	7,628	100%	5,825

## 地域別 JC資格登録者

2007年6月11日現在



\* 登録後の転居等で数値に若干誤差が生じていますので、ご了承ください。

### JC検定試験 年度別合格ラインの推移 ~1級~

	J C 1 級					
	1次試験			2次試験		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
2005年 8月	108人	22人	20.3%			
2005年10月				22人	3人	13.6%
2006年 8月	31人	6人	19.4%			
2006年10月				22人	5人	22.7%

\* 1級1次試験の合格者は次の年まで2次試験の受験資格がある。

2006年の2次試験申込者は、2005年1次試験合格者17名と2006年1次試験合格者6名。

- ・ JC資格登録者は、10年目で7,628名となり、その内女性が70.9%を占めています。
- ・ 年度別合格ラインの推移を集計しますと、3級試験は延べ14回、2級試験は延べ8回、1級試験は延べ2回実施しましたが、合格率の平均値は、3級61.4%、2級3科目28.9%、1級1次19.8%、1級2次18.1%と、級が上がるごとに厳しい関門となっています。

1999 (平成11年)		1998 (平成10年)		1997 (平成9年)		1996 (平成8年)	
10月	実務経験者講習会を終了	11月	第二回3級検定試験実施、受験者一〇六名の内六七三名が合格	11月	第一回3級検定試験実施、受験者一五二九名の内九七一一名が合格	5月	JC資格制度委員会委員長 長堀守弘「ジュエリーコーディネーター資格制度」の試験・登録・運営・テキスト等の発表 実務経験者講習会を各地で実施 JC事務局担当責任者 松本敬三
9月	JJF会場にて第二回「ジュエリーコーディネーターの集い」を開催	9月	JJF会場にて第一回「ジュエリーコーディネーターの集い」を開催	9月	JC事務局担当責任者 蘆野 久	3月	「ジュエリーコーディネーター資格制度について」綱領発表
5月	JC資格制度委員会委員長 田中力雄	9月	JJA J C店頭設置用POPを活用	9月	JJA J C店頭設置用POPを活用	5月	JC資格制度委員会委員長 長堀守弘
4月	実務経験者講習会を東京・川崎・名古屋・大阪・神戸・仙台・静岡で実施	6月	JJA J Cコミュニケーション誌「ジュエリーコーディネーター」創刊号	5月	実務経験者講習会を東京・名古屋・神戸・大阪・北海道・福岡・仙台で実施	4月	「ジュエリーコーディネーター3級」テキスト発売
3月	「ジュエリーコーディネーター2級」テキスト発売	7月	消費者向けジュエリー啓蒙パンフの発行	4月	JJA J Cコミュニケーション誌「ジュエリーコーディネーター」特別号発行	4月	実務経験者講習会を東京(第1期)・4期)・名古屋・岡山・金沢・高松で実施
1月	第十回国際宝飾展IJT開催(東京ビッグサイト)	1月	第九回国際宝飾展IJT開催(東京ビッグサイト)	11月	JJA会長 山岡保之助	3月	JJA品位マーク制度スタート
11月	JJA会長 長堀守弘	11月	第13回ジュエリーデー・キャンペーン、キャラクター天海祐希	11月	第12回ジュエリーデー・キャンペーン、キャラクター工藤静香	5月	JJA会長 加藤英
9月	「JJF'99」開催(東京ビッグサイト)	9月	「JJF'98」開催(東京ビッグサイト)	9月	「JJF'97」開催(東京ビッグサイト)	9月	「JJF'96」開催(パシフィック横浜)
5月	「ジュエリーデー」宝石が喜ぶ日」と再定義、イヤーストーンはダイヤモンド・イヤージュエリーの提案、イメージリ	5月	「ジュエリーデー」宝石が喜ぶ日」と再定義、イヤーストーンはダイヤモンド・イヤージュエリーの提案、イメージリ	5月	「ジュエリーデー」宝石が喜ぶ日」と再定義、イヤーストーンはダイヤモンド・イヤージュエリーの提案、イメージリ	5月	「ジュエリーデー」宝石が喜ぶ日」と再定義、イヤーストーンはダイヤモンド・イヤージュエリーの提案、イメージリ

J C 資格制度

J J A



日本ジュエリー協会創立10周年記念式典 1998年



雑誌「別冊NOBLES」に広告掲載 一九九九年



実務経験者講習会 1996年 東京会場



J C 店頭設置用POP 一九九八年



第1回ジュエリーコーディネーターの集い 1998年



第1回検定試験会場 大阪



当初の認定カード(上)と認定証(右)



2002 (平成14年)	2001 (平成13年)	2000 (平成12年)	1999 (平成11年)
<p>5月 第一回資格取得者に向けて資格更新講習会を東京・名古屋・大阪・神戸・静岡・福岡・岡山・仙台・松本において実施</p> <p>6月 明大リバティ・アカデミー、杉野学園オープンカレッジでジュエリー講座開催</p> <p>8月 第六回3級、第四回2級検定試験実施</p> <p>9月 3級受験者一四一六名の内八八八名が、2級受験者二五四名の内七七名が合格</p> <p>9月 JJA主催「八島治久のディスプレイ指南」ほか、GIAジャパン、中央宝石研究所、全国宝石学協会でセミナー開催</p>	<p>4月 フォローアップ講習会始まる</p> <p>5月 JC資格制度委員会委員長 長堀守弘、JC事務局担当責任者 田中力雄</p> <p>9月 JJF会場において「JCの集い・スキルアップセミナー」開催</p> <p>11月 第五回3級、第三回2級検定試験実施</p> <p>3級受験者一三〇七名の内八三二名が、2級受験者一九五名の内八六名が合格</p>	<p>5月 アドバンスクラス講習会始まる</p> <p>8月 明大リバティ・アカデミー 夏期講座、文京女子大生涯学習センター 講座開催</p> <p>11月 第四回3級、第二回2級検定試験実施</p> <p>3級受験者一三三三名の内八二三名が、2級受験者三三一名の内一〇三名が合格</p>	<p>11月 第三回3級、第一回2級検定試験実施</p> <p>3級受験者一〇三七名の内五六三名が、2級受験者四一三名の内五六名が合格</p>
<p>1月 第十三回国際宝飾展IJT開催(東京ビッグサイト)</p> <p>4月 色石委員会、オレンジサファイア(パパラチャ)の検討</p> <p>9月 「JJF2002」、「JJAジュエリーコンテスト2002」開催中、「JJAクリスマスコレクション」の展示、ジュエリーキャンペーン(東京ビッグサイト)</p> <p>11月 「第17回ジュエリーデー・キャンペーン」と「JJFクリスマスジュエリーコレクション」の同時開催。イヤーストーンは</p>	<p>1月 第十二回国際宝飾展IJT開催(東京ビッグサイト)</p> <p>5月 JJA会長 政本喜三郎</p> <p>8月 JIS規格指輪サイズの普及とJIS指輪サイズ測定具の普及</p> <p>9月 「JJF2001」、「JJAジュエリーコンテスト」開催(東京ビッグサイト)</p> <p>11月 第16回ジュエリーデー・キャンペーン、イヤージュエリーはルビー、イメージリダー 菊川 怜</p>	<p>1月 第十一回国際宝飾展IJT開催(東京ビッグサイト)</p> <p>9月 「JJF2000」、「JJAジュエリーコンテスト」開催(東京ビッグサイト)</p> <p>11月 第15回ジュエリーデー・キャンペーン、イヤージュエリーは真珠、イメージリダー 鈴木京香</p>	<p>ダー松嶋菜々子 JJAのホームページ開設</p>

JC資格制度

JJA



資格更新講習会 2002年 東京会場



資格更新講習会 2002年 大阪会場



JJF会場においてJCの活動報告

8月31日 JJF展示会場中央のシンボルゾーンにおいて「JCからのコーディネート提案」があり、パールプリンセスがモデルとして登場し、JC3人がコーディネートの実際を提案し、それにコーディネーターの松本みささんが解説を加え、立ち見が出るほどの人気を呼んだ。2000年



JAPAN  
JEWELLERY  
FAIR 2000

初の試みとしてJJF会場の中央にシンボルゾーンが設置され、連日多彩なイベントが繰り広げられた。2000年

2004 (平成16年)					2003 (平成15年)					2002 (平成14年)	
4月	3月	3月	1月	1月	8月	6月	5月	4月	11月	10月	JC資格制度
第三回資格取得者に向けて資格更新講習会を東京・仙台・名古屋・大阪・福岡において実施	第八回3級検定試験を東京・大阪で実施 受験者四一六名の内二八七名が合格	当初からの方針で「JJA JC1級」資格が創設され、二〇〇五年度より実施することとなる	「色石(エメラルド)とリフォームに関する講習会」を東京・名古屋・大阪・福岡で開催	IJT会場内でJJA・JC合同で特別セミナー開催	第七回3級、第五回2級検定試験実施 3級受験者一七二八名の内一〇五六名が、2級受験者二六六名の内九一名が合格	明大リバティ・アカデミー、杉野学園オープンカレッジ、文化服装学院オープンカレッジ、文京学院大学・生涯学習センターでジュエリー講座開催	JC資格制度委員会委員長 村上俊一 GIAジャパン、中央宝石研究所、全国宝石学協会、日米宝石鑑別センターなどでセミナー開催	第二回資格取得者に向けて資格更新講習会を東京・仙台・名古屋・大阪・福岡において実施	ゴールド。3級テキストが一部改訂。	合格者発表をインターネットでも実施	
9月	9月	3月	1月	1月	11月	9月	5月	1月	1月	1月	JJA
ベリリウムを用いた加熱処理に端を発し	「JJF2004」開催中の会場内において「ジュエリーデー・キャンペーン」と「ジュエリーデザインアワード」を三位一体化して事業展開(東京ビッグサイト)	「ジュエリー産業ビジョン」を策定、ジュエリー産業の克服すべき課題と将来展望を発表する	過去最大の二二〇〇社出展(東京ビッグサイト)	JJA会員倫理規定等改訂、施行 第十五回国際宝飾展IJT2004開催、	「第18回ジュエリーデー・キャンペーン」、イヤーストーンはエメラルドに決定。ジュエリーデーキャンペーンのイメージリーダーは松坂慶子	「JJF2003」「JJAジュエリーコンテスト2003」開催中、「JJFブランド・コレクション」を展示(東京ビッグサイト)	JJA会長 桑山征洋	ダイヤモンド原石輸出入規制「キンバリー・プロセス証明制度」実施	(東京ビッグサイト) 新技法によるパパラチャの鑑別ルール具 体化	第十四回国際宝飾展IJT2003開催	



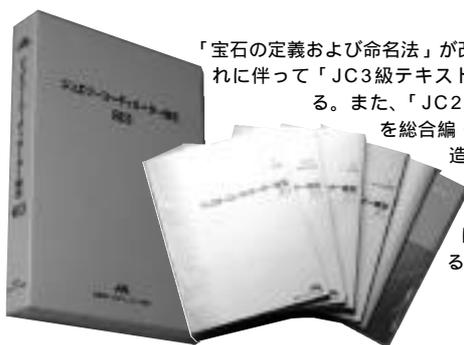
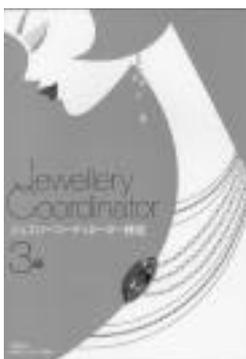
「JJF」「ジュエリーデー・キャンペーン」「ジュエリーデザインアワード」を三位一体化して事業を展開 2004年~



JCバッジを変更、3級シルバー、2級ゴールド 2002年



検定試験告知ポスター 2003年度



「宝石の定義および命名法」が改訂され、それに伴って「JC3級テキスト」を改訂する。また、「JC2級テキスト」を総合編・素材編・製造編・販売編の4分冊となり、新たに刊行される。2004年

2005 (平成17年)						2004 (平成16年)				
8月	8月	6月	5月	4月	3月	12月	9月	8月	8月	6月
2級テキスト「マーケティング」発行	第十一回3級、第七回2級、第一回1級検定試験実施 3級受験者は三三二六名の内七〇三名が、2級受験者は三三八名の内九九名が合格、1級受験者一〇八名の内一次試験合格は二二名	明大リパティ・アカデミー、杉野学園オープンカレッジ、文化服装学院オープンカレッジ、文京学院大学・生涯学習センターでジュエリー講座開催	アドバンスクラス講習会を東京・名古屋・大阪・福岡で開催	会を東京・名古屋・大阪・福岡で実施	第十回3級検定試験を東京・大阪で実施 受験者五一五名の内三二一名が合格 第四回資格取得者に向けて資格更新講習	「JC2級テキスト」が総合編・素材編・製造編・販売編の4分冊となる	JJF会場内でJC懇親パーティー開催	第九回3級、第六回2級検定試験実施	明大リパティ・アカデミー、杉野学園オープンカレッジ、文化服装学院オープンカレッジ、文京学院大学・生涯学習センターでジュエリー講座開催	明大リパティ・アカデミー、杉野学園オープンカレッジ、文化服装学院オープンカレッジ、文京学院大学・生涯学習センターでジュエリー講座開催
11月	10月	9月	5月	4月	1月	11月	11月	11月	11月	11月
「第20回ジュエリーデー・キャンペーン」のイヤーストーンはイエロー＋ゴールドに決定	JJAでは、「ジャパンジュエリー・フェスティバル」の開催権をCMPジャパンに譲渡	JJA会長 桑山征洋 再任	Aの個人情報保護法の施行にのっとり、JJAの個人情報保護方針を発表	個人情報保護法の施行にのっとり、JJAの個人情報保護方針を発表	第十六回国際宝飾展IJT2005開催 過去最大の二三五〇社出展(東京ビッグサイト)	書で案内	「第19回ジュエリーデー・キャンペーン」は、東京・銀座の松屋本店において開催	「第19回ジュエリーデー・キャンペーン」は、東京・銀座の松屋本店において開催	「第19回ジュエリーデー・キャンペーン」は、東京・銀座の松屋本店において開催	「第19回ジュエリーデー・キャンペーン」は、東京・銀座の松屋本店において開催

JC資格制度

JJA



JCの社会的認知度を上げるキャンペーン  
2006年度より新たにジュエリーコーディネーターの社会的認知度を上げる目的で、新聞雑誌に広告を出稿しています。  
上記は西日本新聞に掲載した広告、2006年6月8日より3回にわたって掲載しました。  
同様の広告は、雑誌「ミス」にも掲載しています。



ジュエリーデザインアワード表彰式 2004年



「ジュエリーデザインアワード」では、作品を身につけたファッションショーが行われ、フィナーレは受賞者全員とモデルたちで記念撮影 2006年



第11回検定試験会場 東京会場 2005年



第12回検定試験会場 東京会場 2006年

2007 (平成19年)		2006 (平成18年)	
<p>5月 JJC資格制度委員会委員長 佐藤郁雄</p> <p>5月 第六回資格取得者に向けて資格更新講習会を東京・名古屋・大阪・福岡で実施、後期は9月より名古屋・大阪・岡山・福岡・札幌・仙台・東京・新潟・金沢において実施</p> <p>3月 第十四回3級検定試験を東京・大阪で実施 受験者九二四名の内五六五名が合格</p> <p>1月 IJT会場内で「1級資格者のパネルディスカッション」「JCの集い」開催</p> <p>1月 JJA新年賀詞交歓会の席上で、認定証を授与</p> <p>1月 第二回1級検定試験の合格者五名に、JJA新年賀詞交歓会の席上で、認定証を授与</p>	<p>10月 率大リバティ・アカデミー開催、産業能率大学「通信講座」始まる</p> <p>8月 第十三回3級、第八回2級、第二回1級検定試験実施 3級受験者一四八四名の内九四七名が、2級受験者三六八名の内一四七名が合格、1級受験者三一名の内六名が一次試験合格</p> <p>5月 アドバンスクラス講習会を東京・名古屋・大阪・福岡で実施</p> <p>5月 第五回資格取得者に向けて資格更新講習会を東京・名古屋・大阪・福岡で実施</p> <p>3月 第十二回3級検定試験を東京・大阪で実施 受験者六二九名の内三六五名が合格</p> <p>2月 JJC事務局担当責任者 渡邊八洲郎</p> <p>1月 JJA新年賀詞交歓会の席上で、認定証を授与</p>	<p>5月 JJA会長 今西信裕</p> <p>3月 香港ジュエリーショーにJJAパビリオン</p> <p>1月 今年度の「JJAジュエリーデザインアワード」に日本ジュエリー大賞を制定</p> <p>1月 第十八回国際宝飾展IJT2007開催。会場内ブースでJJAの事業を紹介(東京ビッグサイト)</p> <p>1月 ジュエリー会館建築地鎮祭</p> <p>1月 JJA技術部会が七年の歳月をかけて編集した「ジュエリー用語事典」発売</p> <p>1月 JJA技術部会が七年の歳月をかけて編集した「ジュエリー用語事典」発売</p>	<p>10月 第21回ジュエリーデー・キャンペーンのイヤーカーラーは「ホワイト&amp;ピンク」でキャッチコピーは「2007年はジュエリーで愛を贈る」、また公募による標語「いい輝き いい喜び ジュエリーデー」も活用</p> <p>9月 「ジュエリーデーキャンペーン」のイメージリーダー田丸麻紀のトークショーなど三位一体化して事業展開。また一般公募したジュエリーデーの標語も発表</p> <p>1月 第十七回国際宝飾展IJT2006開催 (東京ビッグサイト)</p> <p>1月 品位マーク制度使用表示者名公表</p> <p>1月 「ジャパンジュエリー・フェスティバル」では、「JJAジュエリーデザインアワード2006」受賞作品発表と表彰式、「ジュエリーデーキャンペーン」のイメージリーダー田丸麻紀のトークショーなど三位一体化して事業展開。また一般公募したジュエリーデーの標語も発表</p> <p>1月 GIA新カットグレーディングシステム実施</p>



JJA技術部会で7年の歳月を費やして編集された「ジュエリー用語事典」が刊行され、JJC、JJA会員はもとより、各方面から絶賛されている。



第21回ジュエリーデー・キャンペーンポスター。イヤーカーラーはホワイト&ピンク。公募による標語も掲載されて告知。

検定試験告知ポスター 2007年度